



# 冀北の天地

きほく

綱領  
質実剛健  
自治協同  
能率増進

No. 02

5月号

2023.5.24 発行

## 野高コンパス



野辺地高校では、課題解決に向けた探究力を身に付ける授業として、野高コンパス（総合的な探究の時間）を設定しています。野高コンパスの目標は、高校生活3年間を通して地域研究や調査活動等を行い、地域活性化案を考えて、提案・実行することです。3年生での地域活性化案発表に向けて、1、2学年ではそれぞれ別のアプローチで地元について理解を深めていきます。

現在取り組んでいる野高コンパスをご紹介します。

### 3学年 地域活性化の研究

現在3学年は、地域活性化案の発表と、それを達成するための成果物（ポスターやパッケージ表紙、ホームページのレイアウト等）をつくるために、現地調査の準備をしています。調査の際は、ご協力をお願いいたします。

### 2学年 東奥日報出前授業（4月24日）

新聞を読むことを通して、情報を「読み解く」力、「考える」力、問題を「解決する」力を身に付けるために、新聞の読み方入門講座を実施しました。

講師に、株式会社東奥日報社の安田氏、三浦氏、久保氏の3名を迎え、「新聞を楽しく読もう！」をテーマにアドバイスをし頂きました。生徒たちは、見出しに注目しながら気になる記事を探するなど意欲的に取り組んでいました。

### 1学年 のへじ検定 受験対策講座（4月28日）



野高コンパスにおける地域研究の一つでもある「のへじ検定」は、1学年、2学年が実施しますが、生徒は、改めて知る機会が多かったと感想を述べていました。

講師には、野辺地町文化財保護審議会 副会長 鈴木氏を迎え、講義をして頂きました。



### 2学年 インターシップマナー講座（5月9日）

6月13日から始まるインターンシップに向けて、ジョブカフェにおもりの渡邊氏を講師に迎え、インターンシップの事前学習を実施しました。職業への理解を深めた貴重な時間となりました。



### 情報モラル教室（4月26日）

高校生のスマートフォンに関するトラブルが大きな社会問題となっていることから、情報セキュリティや情報モラルに関する正しい知識を身に付けて、今後自らが加害者や被害者にならないよう資質の向上を図ることを目的とした情報モラル教室を全校生徒対象に行いました。

生徒会が作成したプレゼンテーションを見るだけでなく、周囲の人と話しながら考察する形式で、情報モラル教室を行いました。生徒はより身近な問題として考えることができた。



©ICTの準備から司会、進行全て生徒会で実施

学校に関して、質問等ありましたら

野辺地高等学校 0175(64) 2266

教頭 横濱（よこはま）までご連絡ください

